

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度 (第7回) 会計実務検定試験 財務諸表分析

解答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】 問1

流動比率	%
固定長期適合率	%
総資産負債比率	%

問2

	①	②	③
A案			
B案			
C案			

問3

ア	イ	ウ

【3】 問1

	分析指標名	前 期	当 期
①	総資産当期純利益率	%	%
②	売上高販売費及び一般管理費率	%	%
③	経常収益経常利益率	%	%
④	営業資産営業利益率	%	%
⑤	総収益対総資産(総資産回転率)	回	回

問2

ア. 通常の企業活動による収益性(経常利益まで)の視点
 () および () は
 同等である一方、() は当期の方が良い。ただし、その
 差はわずかなので、これのみではどちらが優れているかを判断できない。
 イ. 企業活動全体の収益性の視点
 ()、() のどちら
 をとっても、当期は前期に比べて良くなっている。
 したがって、総合的に判断すると当期の方が優れている。

問3

問2のア、イの結果の違いは、前期の()が多額だったことが
 主な原因である。

【4】

問1
 個

問2

	売上総利益	売上高営業利益率
A案	円	%
B案	円	%

問3

案

【5】

問1

①	②	③	④	⑤	⑥

問2

(1)	(2)

試験場校名	受験番号	【1】の得点	【2】の得点	【3】の得点	【4】の得点	【5】の得点	得点合計